

南路の支線

りとす。

南路に於ては孔道の外主要なる道路數條あり。即ち喀喇沙爾の西方、庫爾勒より東南に通じ、羅布淖爾附近を経て諾羌ノージュヤンに到るもの、葉爾羌より和闐ククリヤ、克里雅クリヤを経て此間諾羌に於て前記の道路に會し、大戈壁の東南を一周するもの有り。阿克蘇より南し、和闐河に沿ひて溯り、和闐に到るもの有り。又其の途中塔木里河畔にて分岐し、流に沿ふて下り、沙雅爾を経て、庫爾勒、諾羌間の道に合する有り。此道は恰も大路と平行線を爲し、沙雅爾より支道道車を以て庫車に連絡す。

北路の支線

北路の支道には西湖より塔爾巴哈臺に通ずる車道を以て最も重要なものとす。又伊犁より三台、雅瑪圖間の山路を経て、塔爾巴哈臺に通ずるもの、及奇臺、昌吉、瑪納斯の三地より各、西北に向ひ、相合して塔爾巴哈臺及齋桑湖ザイサンに到る馱獸路ありとす。

南北路の連絡線

天山を横斷して南北兩路を連絡する山路は、前記の哈密、巴里坤間、吐魯番、烏魯木齊間のもの、外、七個井より巴里坤故城に到る車道あり。伊犁、喀喇沙爾間は那喇特、達哈特、庫々烏蘇の三山道を以て連絡し、就中那喇特山道最も好良なりとす。喀